

セバスチャン・サルガド／地球へのラブレター（2014）

THE SALT OF THE EARTH

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 フランス／ブラジル／イタリア

色彩 Color

時間 110分

初公開日 2015/08/01

公開情報 RESPECT＝トランスフォーマー

映倫 G

【キャッチコピー】

母なる地球（テラ）に還る――

【解説】

「ベルリン・天使の詩」「ブエナ・ビスタ・ソシアル・クラブ」のヴィム・ヴェンダース監督が、ブラジル出身の世界的報道写真家セバスチャン・サルガドの偉大な足跡と、新たなプロジェクト“GENESIS（ジェネシス）”に込めた彼の想いに迫るドキュメンタリー。共同監督はサルガドの長男ジュリアーノ・リベイロ・サルガド。世界各地を巡り、貧困や飢餓、紛争といった人間社会の闇に鋭く切り込む作品で数々の賞を受賞してきたサルガド。しかしルワンダ内戦で心に深い傷を負い、彼は故郷ブラジルに戻る。そして、建築家の妻レリアとともに破壊された森林を再生する環境保護活動始める。やがて再び写真と向き合ったサルガドは、2004年から地球そのものをモチーフに、その原初の姿を捉えるプロジェクト“GENESIS（ジェネシス）”に取りかかる。本作は、そんなサルガドの人生と数々の作品群を、本人の解説とともに振り返っていく。

【クレジット】

監督	ヴィム・ヴェンダース	Wim Wenders
	ジュリアーノ・リベイロ・サルガド	Juliano Ribeiro Salgado
製作	ダヴィッド・ロジエ	David Rosier
製作総指揮	ヴィム・ヴェンダース	Wim Wenders
撮影	ユーゴ・バルビエ	Hugo Barbier
	ジュリアーノ・リベイロ・サルガド	Juliano Ribeiro Salgado
音楽	ローラン・プティガン	Laurent Petitgand
出演	セバスチャン・サルガド	Sebastiao Salgado